

吹田子ども支援センターを訪問

阪急関大前駅徒歩2分、千里山西郵便局の隣りに開設された吹田子ども支援センターを訪問し、代表の元中学校校長の森本英之さん(写真左)と事務局長の吹田BBS(青少年立ち直り支援全国的組織)会長の津田郁夫さん(写真右)に面談してお話を聞きました。

支援センターの話では、吹田市だけでおよそ300人もの不登校の小中学生に加え、発達障がい、いじめ、貧困など様々な課題を抱えて悩む子どもたちや保護者が数多くおられるとのこと。支援センターはそんな方々をサポートする市民公益団体として活動されています。また、支援センターには、協力者として、元教員、臨床心理士、大学生など130名におよぶ幅広い市民がボランティア登録をされています。活動の具体的な内容は、保護者からの子育てや進路相談、小中学生を対象にした学習支援、現役教職員の相談など多岐にわたっているとのこと。また、個々の相談者の実情に合わせて、土・日・祭日や夜間の相談に応じられたり、相談費用を軽減するなど細かな配慮をした活動をされています。さらに、本年5月には事務所隣のマンションの一室を借りて、子どもの居場所としての「子どもカフェ」を開設されました。今年、開設2年目となりますが、相談は、市内の各地からあり、件数は増える一方とのこと。また、現在の活動場所である事務所や「子どもカフェ」が手狭なこと、活動維持費の捻出など問題が山積しているそうです。

お話の最後に、課題を抱えている子どもへの市民理解と公的支援が進むこと、各地で子どもの居場所づくりが進むことを願っていると熱く語られました。取材を終えて、深刻な悩みを抱えた子どもや保護者が多いことに驚き、こうした学習支援や居場所づくりの活動を地域で行うことの大切さ、大変さを実感しました。

吹田子ども支援センターの連絡先は
〒565-0851 吹田市千里山西1丁目2-7-102
電話・ファックス：06-7493-5581
携帯電話：090-3464-0850 (まずは、携帯電話にご連絡を)
ホームページは <http://www.suita-kodomosien.org>

発行／吹田市人権啓発推進協議会
事務局／吹田市 人権文化部 人権平和室内
〒564-8550 吹田市泉町1-3-40
電話 06-6384-1539 FAX 06-6368-7345

E-mail suitajinken@wi.kualnet.jp



吹田市 権協だよ



No. 37

平成26年(2014年)10月

じんけんネット吹田

—2014—

人権フェスティバル

～地域から心をつなぐ人権の輪～

◆日時 12/7(日)
13:30～16:00
(開場 13:00)

◆場所 メイシアター 中ホール
(阪急吹田駅前)

入場無料 ◆ 手話通訳あり

一人ひとりの違いを認め合い、共に生きることのできる社会をめざし、毎年12月に「人権フェスティバル」を開催しています。

講師の堀江さんは朝日放送で「ABC ニュースリポート」「ワイドABCDE～す」夕方のワイド番組「ムーブ!」の総合司会を担当、その後朝日新聞政治グループに派遣され民主党の政権交代を取材。現在は朝日放送アナウンス部に戻りラジオ番組「堀江政生のほりナビ!」「堀江政生のザ・シンフォニーホールアワー」に出演中。ご自身も吹田市在住です。

講演

「放送の現場で 感じる人権意識」

◆講師

ほり え まさ お
堀江 政生さん
朝日放送
アナウンサー



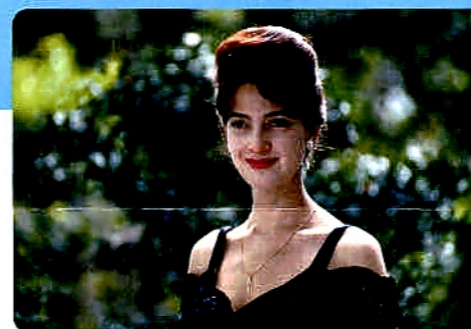
ロシアとウクライナの歌

～美しき愛と平和の歌声～

ウクライナの歌姫(ソプラノ)

ナターリア・コスローヴァさん

ピアノ伴奏：顕谷 三綾子さん



コンサートは本格的なロシア民謡とロシアロマンス(歌曲)の歌手であるナターリア・コスローヴァさんの、ピロードのような美声、情感豊かであつ自然で清らかな歌声をお楽しみください。ナターリアさんはウクライナのドニエツク州出身で、イタリアのミラノに留学。その後ロシアのサンクト・ペテルブルグでロシア歌曲を研究。元ドニエツク歌劇場声楽員、ウクライナ国家音楽家資格者、スラヴ音楽の会音楽監督など日本とロシアで活動されています。



顕谷 三綾子さん
神戸女学院大学音楽部卒業。第16回全日本学生音楽コンクール西日本大会第3位。2000年よりナターリアさんと度々演奏活動を行う。